

第3回利根町自治基本条例検討委員会 議事録

会議名	第3回利根町自治基本条例検討委員会	
日時	平成30年11月16日（金） 午後3時45分から午後5時15分	
場所	利根町役場 5-A会議室	
出席者	委員	坂野委員，手塚委員，加藤委員，蓮沼委員，新井委員，猪鹿月委員，船川委員，清水委員，加川委員，鈴木（弘）委員，吉岡委員，大越委員，菅沼委員，寺島委員，鈴木（亜）委員
	事務局	企画課 飯塚課長、青木課長補佐，鈴木係長、高野主査，東主事，栗原主事
欠席委員	市川委員	
会議次第	<ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 「前文」について 3 次回の開催日について 4 その他 5 閉会 	
配付資料名	第3回利根町自治基本条例検討委員会 次第 資料1：他市町村比較表（前文） 資料2：前文の構成 資料3：ワークショップを行うにあたってのルール 資料4：利根町自治基本条例検討委員会傍聴要領（案） 資料5：利根町自治基本条例検討委員会 委員名簿（H30.10.1現在）	
議事内容	次ページ以降の通り	

議 事

1 開会

(事務局が資料確認)

(久永委員に代わり新たに委員となった蓮沼委員より自己紹介)

2 「前文」について

(事務局より「資料1：他市町村比較表(前文)」及び「資料2：前文の構成」に基づき前文に規定される内容や構成について説明)

委員長：前文には、例えば、町の特徴や基本理念、これからの町のあるべき姿などが書かれるが、これについては、住民の思いを汲み、条文にしていきたいと考えている。そのため、今回はワークショップという形で委員の意見を伺いたいと思うので、ご理解いただきたい。

(事務局より「資料3：ワークショップを行うにあたってのルール」に基づき、ワークショップを行うにあたっての留意点等について説明)

(事務局からの説明後、ワークショップを実施)

○ワークショップの概要

時間：約45分間

Aグループ：委員6名、ファシリテーター(事務局)1名

Bグループ：委員6名、ファシリテーター(事務局)1名

各自で前文に規定すべき内容について、キーワードを出し、ファシリテーターを中心に議論を行った。

議論時間の終了後、各グループの議論で出されたキーワードについて、ファシリテーターから発表された。

※議論の中で出されたキーワードについては、別添「キーワード一覧」のとおり

(ワークショップ終了後、学識者である手塚副委員長及び加藤委員より総評が行われた。)

副委員長：町民が当たり前と思っていることが、外の人からすると当たり前でないことというのは、たくさんある。今あるモノの中から大事なことを拾い上げ、まちづくりに繋げていくことが重要であると思う。

子どもから高齢者まで、すべての年齢の人が充実した生活を実感できるまちづくりとの話が出ていた。すべての町民が活性化できるような関わり合いを作ることで、互いが支えあうことにつながるだろうと思う。

また、理念として協働や住民主体との意見があった。これについては、住民が主体で

はあるが、行政や民間とも協力しながら、すべての人が興味を持ってまちづくりに取り組めることが重要であると思う。

加藤委員：人口減少など様々な課題がある中で、いかに地域資源を生かしてまちづくりを行うのが重要であると思う。歴史ある神社や自然、大都市にはなくて利根町には在るモノ、それらをどうPRしていくのかというのも考えなくてはならないと思う。

住民主体、住民のニーズを汲み取って政策や事業を行うことが重要との話があったが、私もその通りだと思う。そういった内容を前文の中に盛り込むことで、改めてその重要性を行政や議会が再確認することが必要であると思う。

(委員長より事務局で条文案を作成し、それを基に次回、内容を検討していくことが提案され、承認された。)

3 次回の開催日について

(事務局より、次回の開催日について「平成31年2月1日(金)14時30分から」が提示された。)

委員：前回の委員会の際に委員から、夕方の時間は大変忙しいとの意見、午前の開催にしてほしいとの意見も出たと思う。自治基本条例は町民が中心となるものであり、その町民の意見、委員会のメンバーの要望を聞いて、午前10時くらいからの開催にしてほしいと思う。

委員長：それでは、開催日は確定として、時間については事務局で調整するということにしたいと思う。

(一同了承)

次回の開催日は、「平成31年2月1日(金)」で、時間については後日調整することで決定された。

4 その他

・傍聴要領について

事務局より「資料4 利根町自治基本条例検討委員会傍聴要領(案)」に基づき、前回承認された傍聴要領について、「2 傍聴の禁止」の条項に「(4) 前3号に定めるもののほか、傍聴が不相当と委員長が認める者」を追加した旨が説明され、改めて承認された。

5 閉会

以上